

## 様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月 30日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

提出者

住 所 茨城県古河市北利根2番地

氏 名 積水ハウス株式会社関東工場

業務役員工場長

齋藤 秀雄

電話番号 0280-92-6431

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物  
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	積水ハウス株式会社 関東工場
--------	----------------

事業場の所在地	茨城県古河市北利根2
---------	------------

事業の種類	製造業 金属製品製造業
-------	-------------

産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
-----------------------	--------------------

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	98290.0 t	全処理委託量	4956.0 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1523.0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	1654.0 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.0 t	再生利用業者への 処理委託量	2857.0 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	91811.0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0.0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	383.0 t

※事務処理欄

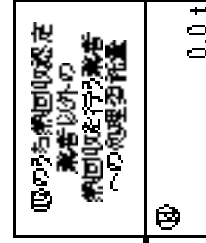
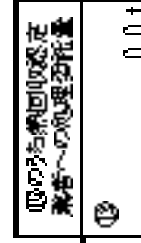
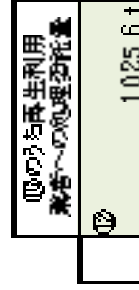
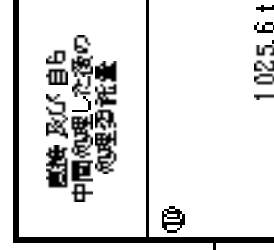
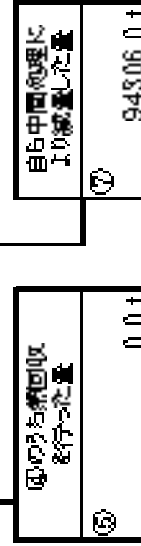
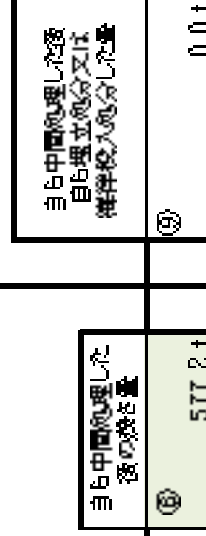
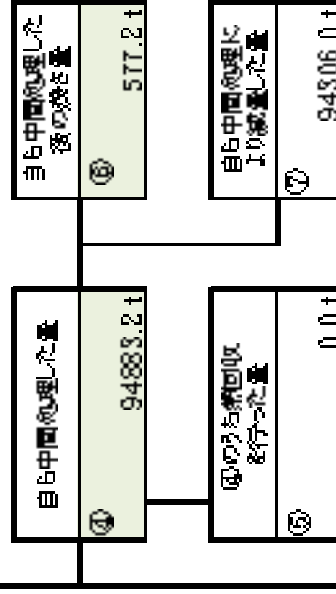
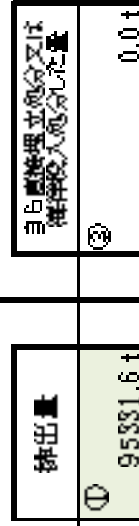
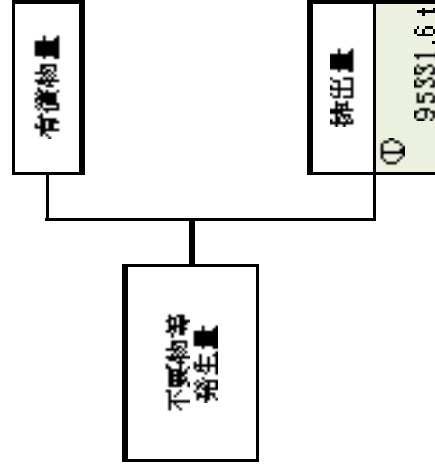
(日本工業規格 A列4番)



### 計画の実施状況

(産果樹植物の増殖)

何泥



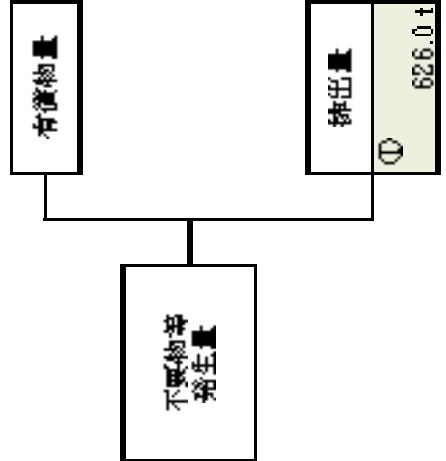
〔第2面〕

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類)

がれき類

3



② 自ら廃棄 再生利用した量	0.0 t
-------------------	-------

③ 自ら中間処理した後 再生利用した量	0.0 t
------------------------	-------

② 自ら廃棄埋立処分又は 焼却投入処分した量	0.0 t
---------------------------	-------

① 排出量	626.0 t
-------	---------

項目	算出値
① 排出量	626.0 t
② + ③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
④ 自ら焼却回収を行った量	0.0 t
⑤ 自ら中間処理により 処理した量	0.0 t
⑥ + ⑦ 自ら埋立処分又は 焼却投入処分を行った量	0.0 t
⑧ 全処理量	626.0 t
⑧ 焼却認定処理業者への 処理量	477.9 t
⑨ 再生利用業者への 処理量	626.0 t
⑩ 焼却回収認定業者への 処理量	0.0 t
⑪ 焼却回収認定業者以外の 焼却回収を行う業者への処理 量	0.0 t

⑥ 自ら中間処理した 後の残量	477.9 t
--------------------	---------

③ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 焼却投入処分した量	0.0 t
--------------------------------------	-------

⑤ ④のうち焼却回 収を行った量	0.0 t
---------------------	-------

⑦ 自ら中間処理に より処理した量	0.0 t
----------------------	-------

⑩ 焼却及び自ら 中間処理した後の 処理量	626.0 t
-----------------------------	---------

⑨ ④のうち再生利用 業者への処理量	626.0 t
-----------------------	---------

⑪ ④のうち焼却回収認定 業者への処理量	0.0 t
-------------------------	-------

⑪ ④のうち焼却回収認定 業者以外の 焼却回収を行う業者 への処理量	0.0 t
---------------------------------------------	-------

⑪ ④のうち焼却認定処理 業者への処理量	477.9 t
-------------------------	---------

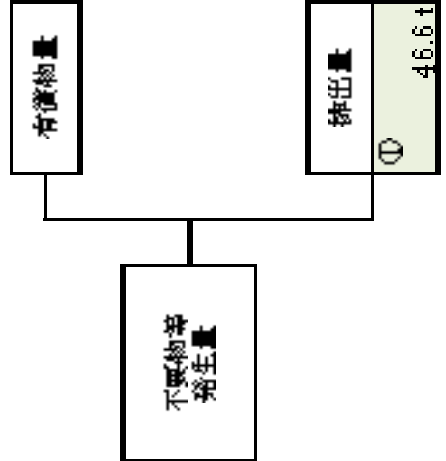
(単位: t)

計画の実施状況

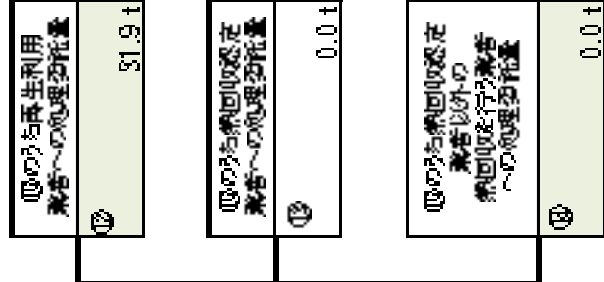
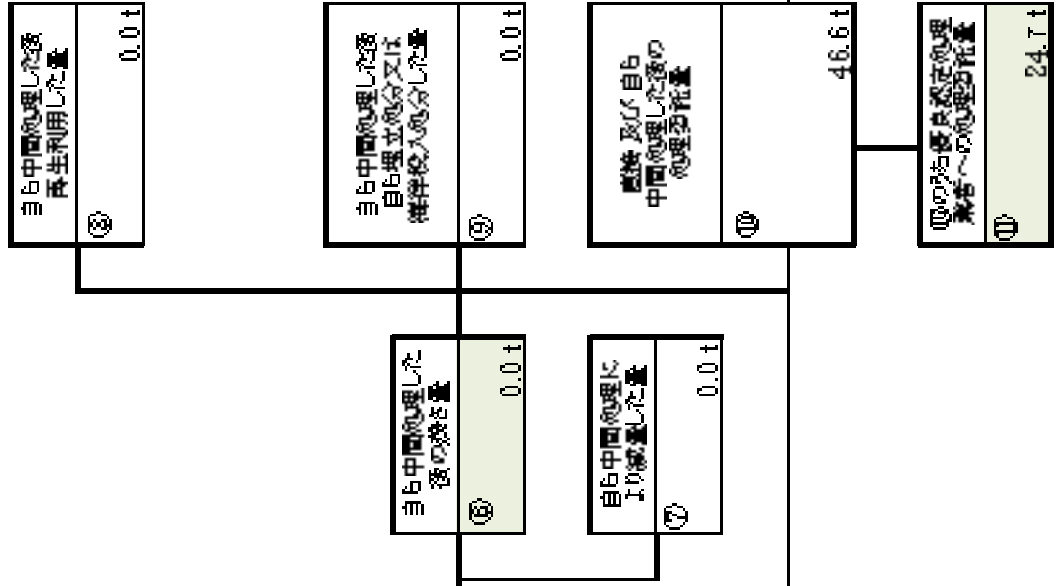
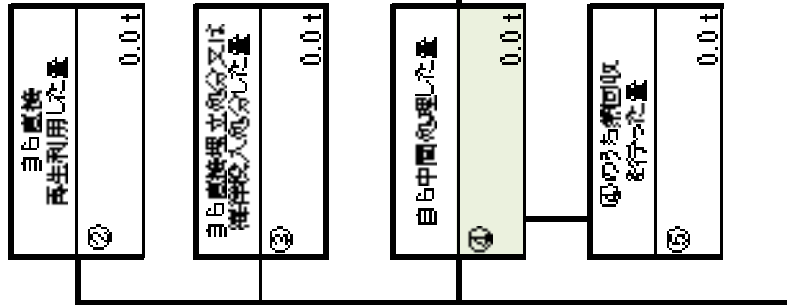
(産業廃棄物の種類)

廃油

3



項目	算出値
①排出量	46.6 t
②+③自ら再生利用を行った量	0.0 t
④自ら燃回収を行った量	0.0 t
⑤自ら中間処理により処理した量	0.0 t
⑥+⑦自ら埋立処分又は焼埋処分を行った量	0.0 t
⑧全処理量	46.6 t
⑩燃焼認定処理業者への処理量	24.7 t
⑫再生利用業者への処理量	31.9 t
⑬燃回収認定業者への処理量	0.0 t
⑭燃回収認定業者以外の処理量	0.0 t



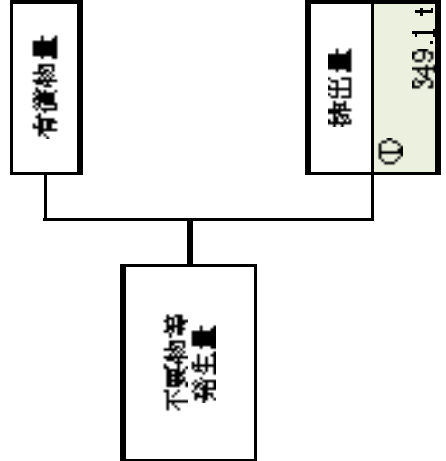
(単位: t)

計画の実施状況

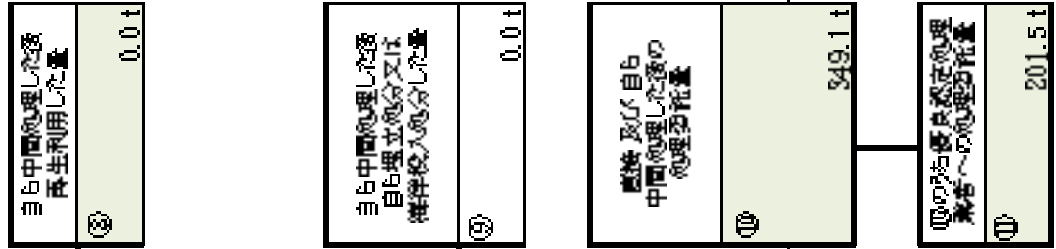
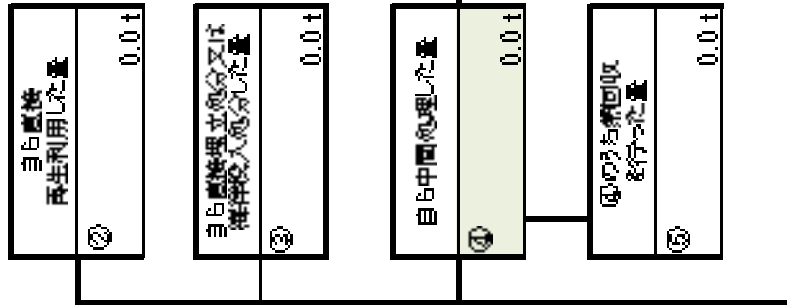
(産業廃棄物の種類)

廃プラスチック類

3



項目	算出値
①排出量	349.1 t
②+③自ら再生利用を行った量	0.0 t
④自ら燃回収を行った量	0.0 t
⑤自ら中間処理により処理した量	0.0 t
⑥+⑦自ら埋立処分又は焼埋処分を行った量	0.0 t
⑧全処理量	349.1 t
⑧燃焼認定処理業者への処理量	201.5 t
⑨再生利用業者への処理量	349.1 t
⑩燃回収認定業者への処理量	0.0 t
⑪燃回収認定業者以外の処理量	0.0 t



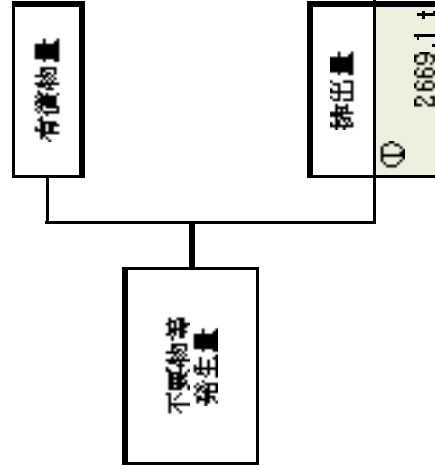
⑧のうち燃焼埋立処分業者への処理量	⑧ 349.1 t
⑧のうち燃焼埋立処分業者への処理量	⑧ 0.0 t
⑧のうち燃焼埋立処分業者以外の処理量	⑧ 0.0 t

(単位: t)

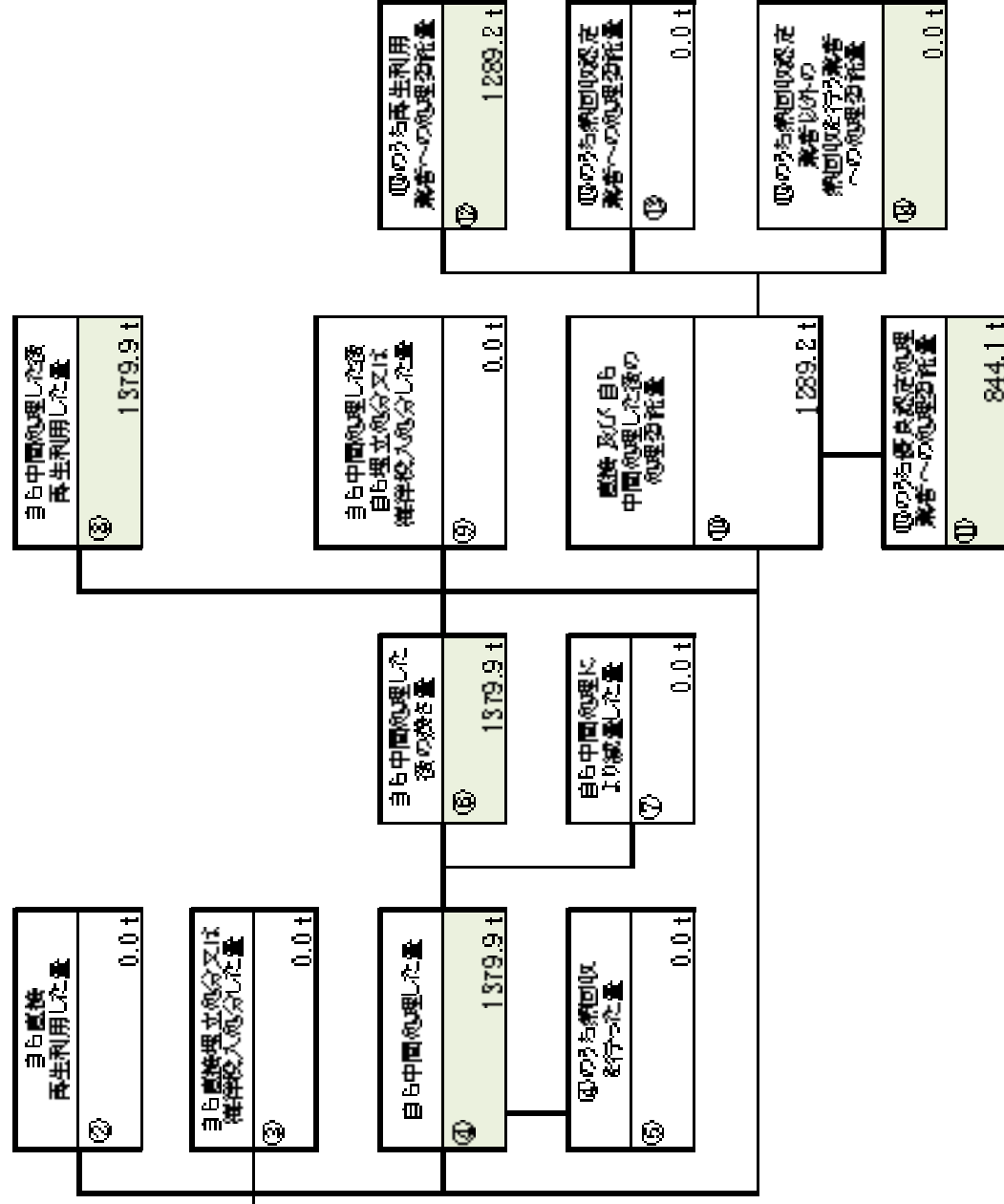
### 計画の実施状況

〔附〕

秘



項目	実績値
①排出量	2669.1t
②+③自ら再生利用を行った量	1379.9t
④自ら燃回収を行った量	0.0t
⑤自ら中間処理により減量した量	0.0t
⑥+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0t
⑧全処理量	1389.2t
①減量と燃回収処理量への処理量	844.1t
②再生利用減量への処理量	1389.2t
③燃回収と減量への処理量	0.0t
④燃回収と減量以外の燃回収を行う減量への処理量	0.0t

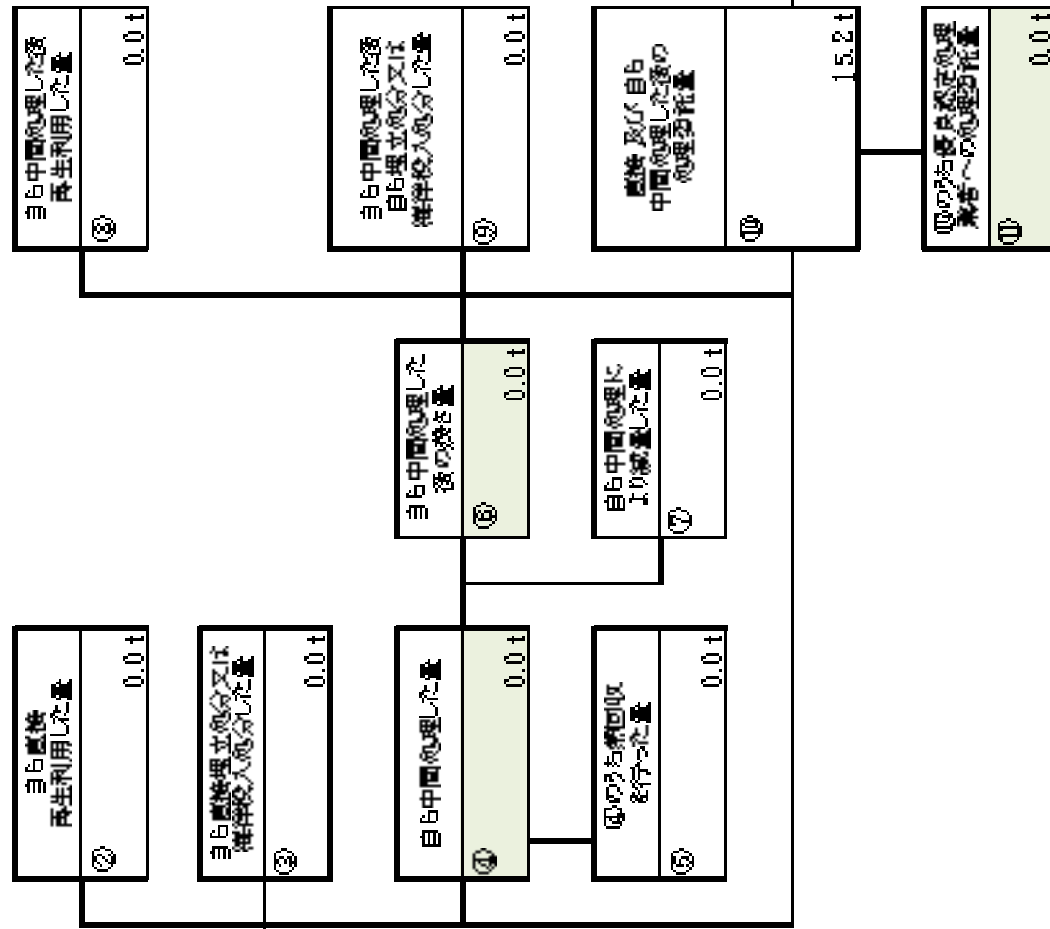
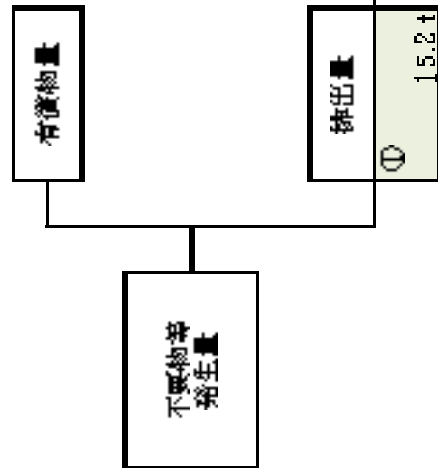


〔第2面〕

### 計画の実施状況

(註) 建築費の概算:

馬



項目	実績値
①排出量	15.2 t
②+③自ら再生利用を行った量	0.0 t
④自ら燃回収を行った量	0.0 t
⑤自ら中間処理により減量した量	0.0 t
⑥+⑦自ら埋立処分又は焼却投入処分を行った量	0.0 t
⑧全処理量	15.2 t
⑨燃焼認定処理業者への処理量	0.0 t
⑩再生利用業者への処理量	15.2 t
⑪燃回収認定業者への処理量	0.0 t
⑫燃回収認定業者以外の焼却投入を行った業者への処理量	0.0 t

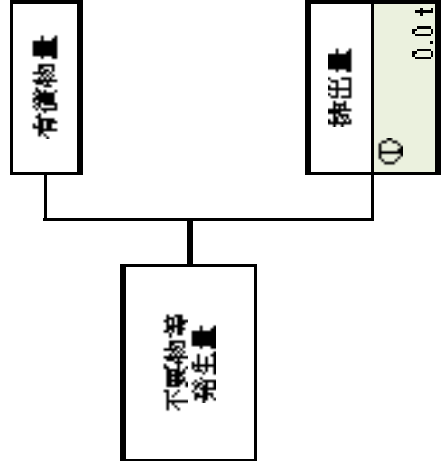
[第2面]

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類)

紙くず

3



② 自ら廃棄 再生利用した量	0.0 t
-------------------	-------

③ 自ら中間処理した後 再生利用した量	0.0 t
------------------------	-------

② 自ら廃棄埋立処分又は 焼却投入処分した量	0.0 t
---------------------------	-------

① 排出量	0.0 t
-------	-------

項目	算出値
① 排出量	0.0 t
② + ③ 自ら再生利用を行なった量	0.0 t
④ 自ら焼却回収を行なった量	0.0 t
⑤ 自ら中間処理により 処理した量	0.0 t
⑥ + ⑦ 自ら埋立処分又は 焼却投入処分を行なった量	0.0 t
⑧ 全処理量	0.0 t
⑧ 焼却認定処理業者への 処理量	0.0 t
⑨ 再生利用業者への 処理量	0.0 t
⑩ 焼却回収認定業者への 処理量	0.0 t
⑪ 焼却回収認定業者以外の 焼却回収を行う業者への処理 量	0.0 t

⑥ 自ら中間処理した 後の残量	0.0 t
--------------------	-------

③ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 焼却投入処分した量	0.0 t
--------------------------------------	-------

④ 自ら中間処理した量	0.0 t
-------------	-------

⑤ ④のうち焼却回 收を行った量	0.0 t
---------------------	-------

⑦ 自ら中間処理に より処理した量	0.0 t
----------------------	-------

⑩ 焼却及び自ら 中間処理した後の 処理量	0.0 t
-----------------------------	-------

⑨ ④のうち再生利用 業者への処理量	0.0 t
-----------------------	-------

⑪ ④のうち焼却回収認定 業者への処理量	0.0 t
-------------------------	-------

⑪ ④のうち焼却回収認定 業者以外の 焼却回収を行う業者 への処理量	0.0 t
---------------------------------------------	-------

⑪ ④のうち焼却認定処理 業者への処理量	0.0 t
-------------------------	-------

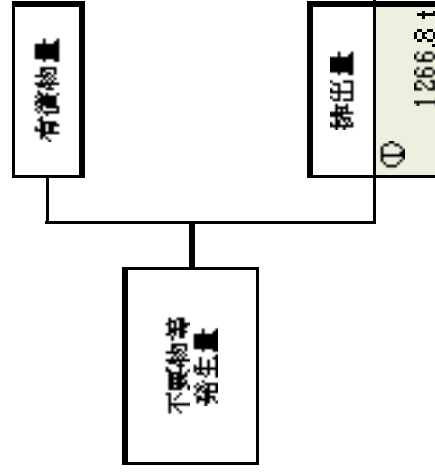
(単位: t)



### 計画の実施状況

(産果樹植物の増殖)

ガラス・コンクリート・鋼鉄等々



項目	実績値
①排出量	1255.8 t
②+③自ら再生利用を行なった量	0.0 t
④自ら燃回収を行なった量	0.0 t
⑤自ら中間処理により減量した量	22.4 t
⑥+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0.0 t
⑧全処理量	1244.4 t
①+⑥+⑦+⑧処理業者への処理量	24.6 t
②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧再生利用業者への処理量	1244.4 t
③+④+⑤+⑥+⑦+⑧燃回収業者への処理量	0.0 t
③+④+⑤+⑥+⑦+⑧燃回収を行な業者以外の処理量	0.0 t

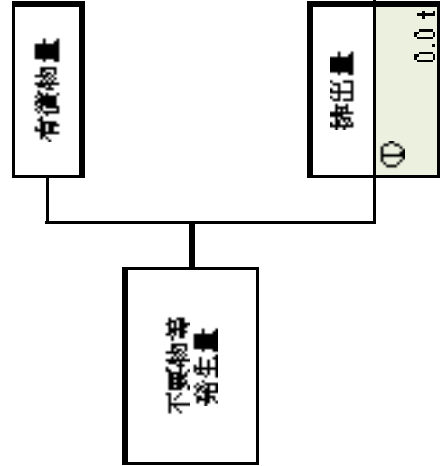
〔第2面〕

計画の実施状況

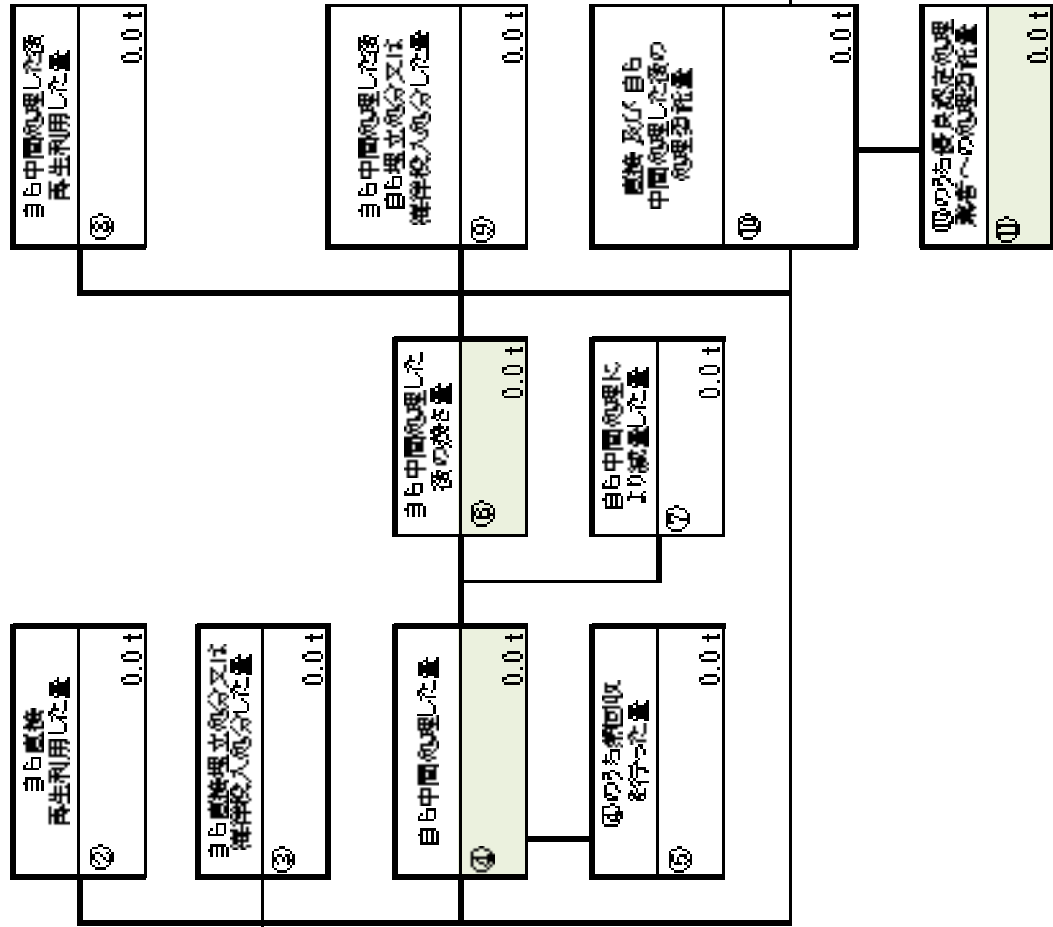
(産業廃棄物の種類)

繊維くず

3



項目	算出値
① 排出量	0.0 t
② + ⑩ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑩ 自ら燃回収を行った量	0.0 t
⑪ 自ら中間処理により処理した量	0.0 t
③ + ④ 自ら埋立処分又は焼埋処分を行った量	0.0 t
④ 全処理量	0.0 t
⑪ 燃焼認定処理業者への処理量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理量	0.0 t
⑬ 燃回収認定業者への処理量	0.0 t
⑭ 燃回収認定業者以外の処理量	0.0 t



(単位: t)

備考

- 1 翌年度の5月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。